記者発表 | 平成28年4月22日 B 時 12時00分

件 名

平成28年熊本地震による災害対応支援を行っていた 緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)が<mark>帰還</mark>します。

(第9報)

取り扱い	発表をもって解禁
発 表 先	高松サンポート合同庁舎記者クラブ (高松経済記者クラブ)

国土交通省四国地方整備局では、平成 28 年熊本地震による災害 の迅速な復旧を支援するため、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)を 九州地方整備局管内に4月15日より派遣を行っていましたが、道 路班(第1班)が4月22日16時30分頃注 帰還しますので、高 松サンポート合同庁舎玄関にて帰還式を行います。

なお、今回帰還するのは、別紙1の4名です。

発表概要

◇現地の活動状況は、以下に掲載**しています。

·四国地方整備局 HP

http://www.skr.mlit.go.jp/kikaku/tec-force/index h28.html

注) 帰還時間については、道路事情により前後する場合があります。

※今回帰還する(TEC-FORCE)の活動状況は別紙2のとおりです。

四国地方整備局(◎:主なお問い合わせ先)

問い合わせ先

0 企画部

竹下 企画課長

ゃまさき 山崎 企画課長補佐

TEL 087-811-8488(災害対策本部直通)

今回帰還する職員

【道路班】任務:道路の被害状況調査

香川河川国道事務所事業対策官金滝和彦香川河川国道事務所保全対策官横田直紀道路部道路工事課改良係長南原道昭

香川河川国道事務所 交通対策課 係員 成田 学

以上4名

四国地方整備局におけるTEC-FORCEの活動状況

○ TEC-FORCE (道路班) の活動状況

別紙2

- ■目的: 大規模法面崩壊現場への工事用道路の確保
- ■内容:阿蘇郡南阿蘇町立野における大規模法面崩壊箇所の本格復旧作業に向けて、JR豊肥本線を工事用道路として活用することとし、熊本市側からの進入口の検討、安全性の調査を実施。



道路班は大規模法面崩壊箇所への工事用道路ルート案の調査 ・検討をし、熊本河川国道事務所に報告しました。

四国地方整備局におけるTEC-FORCEの活動状況

O TEC-FORCE (道路班) の活動状況









四国地方整備局におけるTEC-FORCEの活動状況

○ TEC-FORCE(道路班)の活動状況



計画に関する打合せ状況



取付け位置の確認



予定用地の調査状況



熊本河川国道事務所に説明